

【議事要旨】

会 議 名	令和6年度第4回港区指定管理者選定委員会		
開 催 日 時	令和6年8月1日（木）午前10時55分から正午まで		
開 催 場 所	庁議室		
委 員	■出席者 （委員長）荒川企画経営部長 （副委員長）湯川総務部長 （委員）相川企画課長、野々山連携協創担当課長、江村財政課長、若杉総務課長 大浦契約管財課長 （説明員）鳥居麻布地区総合支所管理課長		
事 務 局	企画経営部企画課		
会 議 次 第	審議事項 （1）指定管理者の選定について ・ 港区立芝地区、高輪地区公園・児童遊園 【資料1】【資料2】 ・ 港区立麻布子ども中高生プラザ 【資料3】 ・ 港区立介護予防総合センター 【資料4】 ・ 港区立障害者グループホーム南青山 【資料5】		
配布資料 （本施設に係るもの）	資料● 指定管理者候補者選定調書 資料●－2 指定管理者候補者選考委員会報告書 資料●－3 選考委員会審査結果 資料●－4 選考委員会会議録 資料●－5 指定管理者候補者の事業提案書 資料●－6 第三者評価報告書 資料●－7 令和5年度指定管理施設評価票 資料●－8 指定管理者応募者提案内容の比較表（該当施設のみ）		
会議の結果及び主要な意見（本施設に係るもの）			
（意見者）			
鳥居課長	・ 港区立麻布子ども中高生プラザ （資料について説明）		
野々山課長	職員の平均勤続年数が3.5年と短いように思うが、現在の施設運営において職員の退職や人員補充の課題はあるのか。		
鳥居課長	令和5年度は3人退職しているが、職場環境が原因といったことではなく、結婚に伴う転居等となっている。退職は例年2、3人程度で、他地区の中高生プラザも同程度の水準なので、本施設特有の問題はないと考えている。		
野々山課長	障害者雇用率が未達成とのことだが、今後、上がる見込みはあるのか。		
鳥居課長	本事業者は主に児童館などを運営しており、子どもと接する仕事で体力が必要という		

	こともあり、障害者を施設に配置するのが難しい面もあるが、本社施設の方で雇用率を上げるよう努力していくことは確認している。
野々山課長	資金・収支計画書を見ると、物価上昇率が加味されていないように思えるが、今後の運営に支障は出ないか。
鳥居課長	物価上昇による経費の増額は、毎年度締結する年度協定において、協議の上、対応していくことから、資金・収支計画書は現在の水準で記載している。
相川課長	処遇改善手当も令和 11 年まで同額となっている。賃金水準の上昇も加味されていないのか。
鳥居課長	賃金水準も同様に年度協定において協議し、対応していく。
荒川部長 鳥居課長	外国籍の子どもや障害児への現時点での対応はどうか。 外国語を話せる職員を配置している。英語は 4 名、中国語は 1 名で、学生やボランティアにも協力してもらっている。インターナショナルクッキングといった事業や学生ボランティアの協力で勉強の支援をするような取組も行っている。 障害児対応としては、おもちゃのライブラリーを設置して、あらゆるこどもが触って楽しめるおもちゃを置いている。
荒川委員長 (全員)	他になれば、本件については了承でよろしいか。 異議なし。